

研究の全体構想

学校教育目標

「仲間と共によりよい社会を切り拓く資質・能力の確実な育成」

授業で目指す 児童の姿

- * 自律した学びができる子
- * 課題発見力・解決力・探求心のある子
- * 学びの自覚化・学びの楽しさを味わえる子
- * 比較・多様な考えの受容、発信・表現・対話力のある子

研究主題

自律した学び手の育成

～子どもが主体的に学習に取り組む授業づくりを通して～

★ カリキュラムマネジメントの確立

- 身に付いた資質・能力を他教科で活用できるように学習と学習を関連付け、学習効果を高めるという視点で教科横断的な学習

★ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な授業づくり

視点1 つけたい力を明確にした単元構想

- 指導事項の的確な捉え
- 魅力的なゴールに向かう単元構想
- 系統的な学習の学びを生かした授業で残の工夫

視点2 学習形態を判断・選択し、自己調整しながら学びを進めるための工夫

- 自律的に学び進められる必然性を実感できる授業構想
- 多様な考えに触れ、他者と協働し学びが広がる学習の充実
- 意図的・計画的な情報活用能力の育成と学習端末の思考ツールとしての効果的な活用

視点3 学びの深まりの実感や次時への繋がりが意識できる振り返りの充実

- 自己の変容・学びや課題の実感
- 次時や他教科、生活場面などへの学びの繋がりの活用場面の実感

学びを支える取組

★ 基礎基本の確実な習得

- ・個の特性・学習進度・到達度に応じた指導方法や教材等の工夫
- ・伝わる話し方、あたたかな聴き方 ・さわやかタイムによる朝学習

★ 家庭学習

- ・個に応じた家庭学習の量と質の向上 ・自主的・計画的な学習
- ・小中連携による家庭学習強化週間の実施（年3回）

学びを支える人間関係作り

- ★ 生徒指導の4つの視点を生かした温かな集団作り ★ 道徳教育の充実
- ★ 学校行事や学習活動と関連したキャリア教育の推進
- ★ 児童会活動や特別活動の活性化による自治的・主体的な活動の充実
- ★ 異学年交流による対話力・コミュカ力の育成